

スリーハート

第6号 平成25年 10月 21日 (月) 発行

交流活動を通して、地域にひらかれた学校づくりを進める甚目寺西小学校ですが、今年の運動会にもたくさんの方々が足を運んで下さり、大盛況の中、終えることができました。4月当初より、『わくわくグループ』と名付けた縦割り班を編制し、異学年交流活動を進めてきたことで、子どもたちは、**学年の枠を越えて**つながりを深めてきました。運動会では、それぞれの学年が赤白に分かれて競い合ったわけですが、**下級生は上級生を信頼**してその指示に従い、**上級生は下級生を自然に気遣っている**姿が随所に見られ、子どもたちの交流の深まりを実感できました。

また、**地域の方々とふれあう**ことをねらって、『追っかけ玉入れ』や『走って もって ひっばって (変則綱引き)』を企画しましたところ、たくさんの方々が参加して下さい、本校の子どもたちや職員と、笑顔で競技を楽しんでいただくこともできました。さらに、3、4年生は、甚目寺地区の民踊クラブの方々に教えていただきながら、地元で踊り継がれている『甚目寺小唄(盆踊り)』を表現活動に取り入れました。当日も、民踊クラブの方々とともに、笑顔で踊ることができ、**地元への愛着**を深めるよい機会とすることもできました。

笑顔いっぱい運動会

—にしっこ 笑顔で協力 最後まで—



9月 28日 (土)

雲一つない秋晴れの中、今年の甚目寺西小学校運動会が開かれました。今年の児童会テーマ「にしっこ 笑顔で協力 最後まで！」を合い言葉に、子どもたちは、赤白それぞれに心をつにして全力を尽くしました。

この日に至るまで、一生懸命に練習を積み重ねてきた子どもたちはもちろんのこと、開門前から列を作られた保護者の皆さんもやる気満々。運動会は、児童会長の指揮のもと、力強い入場行進で幕を開けました。会場の大きな声援に後押しされるように、いずれの競技も接戦を繰り広げ、素晴らしい運動会となりました。



—入場行進を指揮する児童会長—



—堂々と胸を張って入場行進—



—全力で競技することを誓う—
【選手宣誓】



—競技の前に準備体操—
【にしっこストレッチ】



—接戦が続くそれぞれの競技—





-高齢者の方々とふれあう1年生-
『追っかけ玉入れ』



-地元の方々とふれあう中学年-
『甚目寺小唄・愛ちから』



-赤白の応援合戦で会場の雰囲気は最高潮！-



-力強くフィナーレを飾る高学年-
『Departure/新たな旅立ち』



-気合いでぶつかり合う高学年-
『西小秋の陣(騎馬戦)』



-仕草と笑顔がかわいい低学年-
『波のリソーラン』

10月 7日 (月)

テレビでもお馴染みのヤマト運輸の交通安全教室が行われました。ヤマト運輸(株)では1998年より、地域の子どもたちに交通ルールや交通安全への知識を伝える「こども交通安全教室」を全国各地で実施されています。セールスドライバーを中心としたプロのドライバーが地域の保育所・幼稚園・小学校に出向き、着ぐるみなどを用いて楽しく、分かりやすく交通安全について指導して下さる企画で、この日は、甚目寺西小学校に来て下さいました。

集配車の運転席に座ってみると、想像以上に見えない所(死角)があることや、トラックの内輪差で、自転車が車に巻き込まれてしまうことなど、実際に目の前で事故の事例を見せられ、子どもたちは、「気をつけなくては」とロクに語っていました。百聞は一見にしかずと言いますが、短い時間の中で、貴重な勉強ができた交通安全教室でした。

交通安全教室

-ヤマト運輸から外部講師を招いて-



-運転席は『死角』がいっぱい！-



-左折の車に自転車が巻き込まれた！-



-車の『内輪差』はきけんがいっぱい！-



-はね飛ばされるアンパンマン-

とびださないで!

